

11月29日(日)は

地域防災訓練の日です



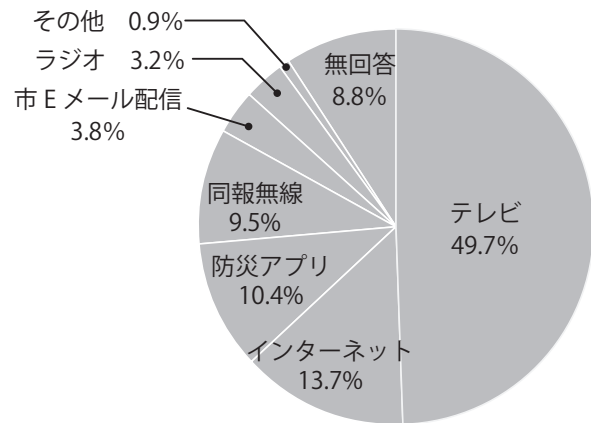
☎ 危機管理課
☎ 055-948-1482

毎年12月第1日曜日は、静岡県が定める「地域防災の日」です。今年も、11月29日(日)に市内各地で地域防災訓練を予定していますが、コロナ禍のため地区ごとの訓練内容は、地区の回覧などで確認してください。地域防災訓練では、身近な人や地区の人と話し合うことでご家庭や地域の防災意識を高めることができます。いつ起こるかわからない災害に備え、地域の自助・共助を高める訓練実施をお願いします。

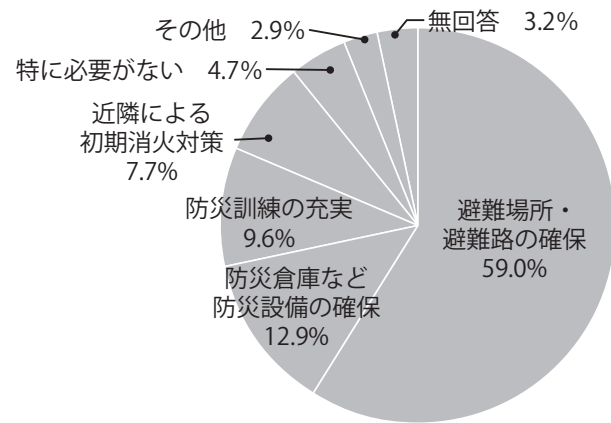
市民アンケート結果

市では、令和2年4月、18歳以上の市在住の人を無作為に抽出し、「まちづくりに関するアンケート調査」を実施しました。その中で防災に関するアンケート結果をご紹介します。

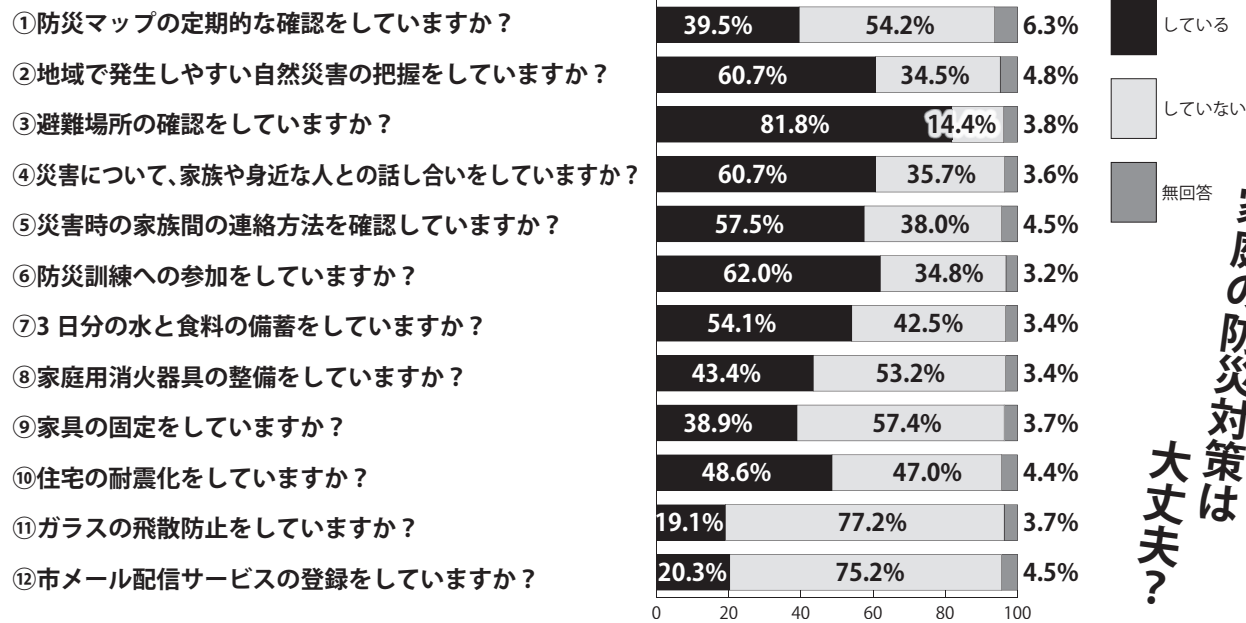
Q1. 防災情報を何で確認しますか？



Q2. お住まいの地域の防災対策について、特に必要なことは何ですか？



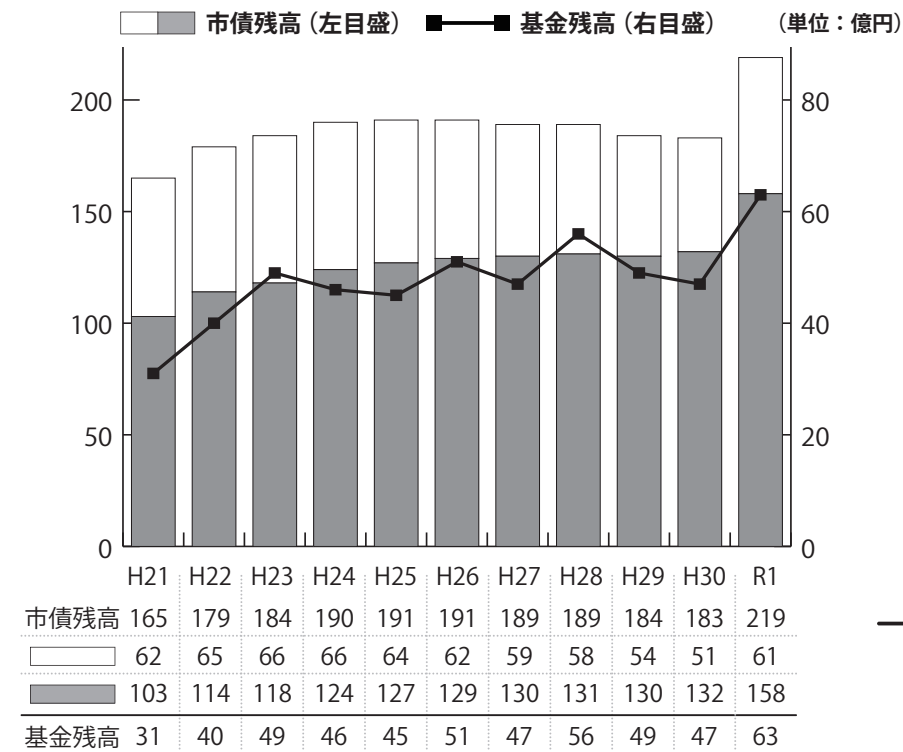
Q3. 大規模災害への準備をしていますか？



ご家庭の防災対策は大丈夫？

アンケート結果を踏まえ、今後の防災対策に役立てていきます。

一般会計における市債残高、基金残高の推移



市債残高(令和元年度)

市債現在高	219億3,535万円
(前年度比)	+36億2,060万円
市民一人当たり	454,346円

基金残高(令和元年度)

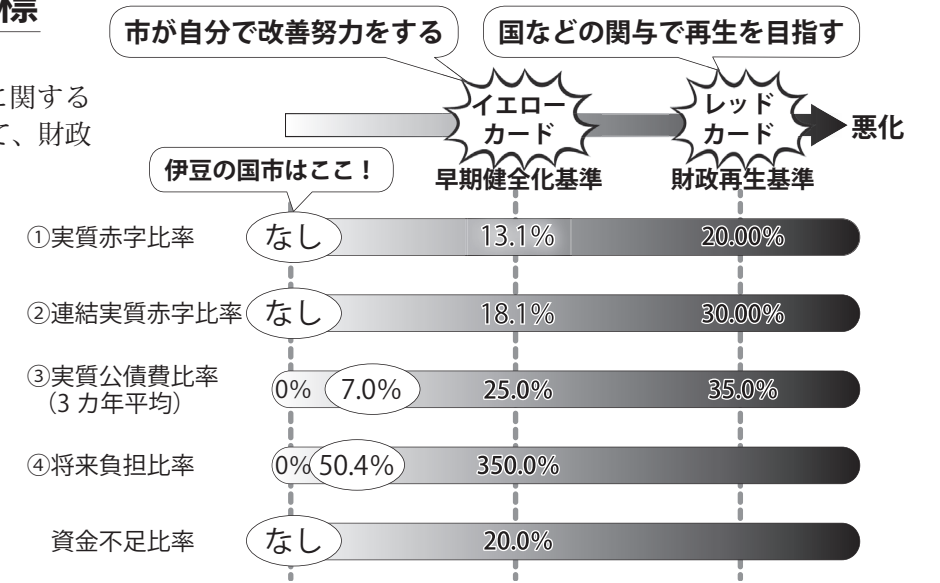
基金現在高	63億1,312万円
(前年度比)	+16億1,217万円
市民一人当たり	130,763円

□…市債のうち、実質的な市の借金です。
■…市債のうち、将来的に国の交付税の対象となる借金です。

財政の健全性を示す指標

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく5つの指標を使って、財政の健全性をチェックしたものです。

伊豆の国市の健全化判断比率・資金不足比率において、早期健全化基準を超える数値はありません。



用語解説
財政健全化法がわかる

□健全化判断比率
次の①～④の財政指標を健全化判断比率といいます。

①実質赤字比率
一般会計などの赤字の程度を指標化し、財政運営の深刻度を示します。

②連結実質赤字比率
全ての会計の赤字や黒字を合算し、地方公共団体全体の運営の深刻度を示します。

③実質公債費比率
借金の返済額やこれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示します。

④将来負担比率
地方公共団体の一般会計の借入金や将来支払っていく可能性のある負担などの現時点での残高の程度を指標化し、将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示します。

□資金不足比率
公営企業会計ごとの資金の不足額の割合を示します。